

県立幕張海浜公園 A ブロック駐車場運営管理に関する引継ぎ事項

(1) 対象

名称：県立幕張海浜公園 A ブロック駐車場

所在地：千葉市美浜区ひび野 1 丁目 幕張海浜公園内

収容面積：787.5 m²

台数：車両 63 台 自動二輪 0 台 自転車 0 台

※基礎、配管、保護屋根、出庫注意灯、出口カーゲート、入口表示灯（満空）は既存の者を流用

(2) 現契約者

委託者：県立幕張海浜公園みどりと海パートナーズ

受託者：アマノマネジメントサービス株式会社

(2) 契約の基本条件

ア 契約期間

令和 4 年 2 月 1 日から令和 11 年 1 月 31 日まで

ただし、期間満了日の 3 か月前までに甲または乙から別段の意思表示がないときは、本契約と同一条件で更に 1 年間継続するものとし、その後も同様とする。

イ 委託金額

・基本委託料金

月額 127,000 円（消費税等別途）

ただし、当月が 1 か月に満たないときは、月額を 100 円未満切捨てによる日割り計算とする。

・基本料金に含まれる駐車場管制機に係る障害対応のための出動回数

月 10 回まで（以降、追加料金 1 回あたり 5,000 円（消費税等別途））

(3) 委託内容

- ・インターホン受付サービス関連業務
- ・業務報告業務
- ・売上管理業務
- ・保守メンテナンス業務

(4) 主な契約条件

※甲：委託者 乙：受託者

ア 第 14 条 中途解約

・委託者（甲）が解約する場合

甲は、乙に対し 3 カ月以上の予告期間を設けて書面による通知を行うこと、

及び基本委託料金（消費税等別途）に契約未経過期間の残存月数を乗じた額、並びに乙が当該駐車場に設置した機器等の撤去作業費等の諸費用を、乙が請求後、速やかに支払う。

・受託者（乙）が解約する場合

乙は、甲に対し3カ月以上の予告期間を設けて書面による通知の行うこと、及び解約日から10日以内に乙が当該駐車場に設置した機器等を撤去する。

イ 第15条 損害賠償

甲または乙は、本契約の履行にあたり、自己の責に帰すべき事由により、相手方に損害が生じた場合、帰責事由に相当因果関係ある現実に被った直接かつ通常の合理的な損害について、帰責当事者は損害賠償を負担する。

2 前項の損害賠償に関し、逸失利益、拡大損害、関節損害、その他予見し得ない特別な事情から生じた損害については、含まれないものとする。

ウ 第16条 免責事項

乙は、次の各号に起因する損害の賠償、対応、補償費用等について、その責を負わないものとする。

- (1) 本駐車場内の交通事故、本駐車場利用者の行為による事故、その他第三者による事故または事件等による損害
- (2) 本駐車場内での車両及び人身事故・物損事故等の損害賠償及び対応
- (3) 盗難等による売上金・釣銭の補償
- (4) 精算機への衝突事故・機器トラブル等での修理期間中の営業補償
- (5) 車両の衝突・第三者の悪戯等による機器の修理費
- (6) 駐車中における車両の損害・盗難及び建物・施設等の損害賠償
- (7) 場内での火災・その他の損害賠償及び利用者の対応
- (8) 停電時の管理業務に関する営業補償
- (9) 不法投棄ゴミの除去、除草、雑草防除業務並びにその処分等に関する費用
- (10) 駐車場設備・看板・利用規定に関する責任・変更要望の対応
- (11) 本契約及び付随書面に未記載の機器等の保守・管理・対応等の未記載の事項
- (12) 長期放置車両・不正車両の警告、移動、撤去に関する処理
- (13) 自然災害等の予見できない不可抗力・特別な事情から生じた通信障害による損害・逸失利益
- (14) その他、乙の責に帰すべからざる事由による損害

カーゲート (CG)

1. 概要

- 1.1) 車路を遮断するように設置し車両通行の規制を行います。外部からの信号または車路に埋設されたループコイルによる車両検知でゲートバーが開閉します。
- 1.2) 内部のスイッチ操作によりゲートバーを開閉させることができます。
- 1.3) 停電時は手動開閉ノブの操作によりゲートバーを開閉させることができます。
- 1.4) ゲートバーは衝撃を緩和するクッション材を巻いたバーを標準仕様としています。
- 1.5) 動作カウンターを内蔵し、開閉動作回数がカウンターに表示されメンテナンス等の目安とすることができます。

2. 定格

- | | | |
|--------------|---|---|
| 2.1) 電 | 源 | AC100V $\pm$ 10% 50/60Hz (D種接地) |
| 2.2) 消 費 電 流 | | 定格：1.9A
[ヒーター付 定格：6.0A] |
| 2.3) 質 | 量 | 約 60kg |
| 2.4) 塗 装 色 | | 標 準 色：日塗工 F19-75X 近似色(黄色) 全艶/模様有
ご指定色： |
| 2.5) 材 | 質 | 外装ケース：1.6 mm鋼板製
ベ ー ス：4.5 mm鋼板製
ゲートバー：グラスファイバー (元径 ϕ 50 mm 先端径 ϕ 35 mm)
クッション材 (PE フォーム t3.0 mm) |
| 2.6) 形 | 状 | 自立型 防雨構造 |
| 2.7) 使用周囲温湿度 | | -10℃ $\sim$ +40℃ 10% $\sim$ 90% RH (結露なき事)
(ヒーター付 -25℃ $\sim$ +40℃) |
| 2.8) 据 | 付 | 4-M12 のアンカーボルトにより底面を固定 |

3. 仕様

- | | |
|----------------|---|
| 3.1) ゲ ー ト バ ー | 形 状：直バー式 (2 段継ぎ)
外 観 色 調：白/赤ストライプ
有 効 長 さ：4000 mm
最大有効車路幅：約 3650 mm (バーキャッチャー取付時)
閉時バー中心高さ：約 926 mm (基礎高さ含まず) |
| 3.2) バ ー 動 作 | 開閉速度：2.0 秒以下
上昇角度：90° |
| 3.3) 外部出力信号 | 無電圧接点
入出場警報 (最大 99 秒設定可能)
(バー開時 ON、閉後タイマー経過により OFF)
ゲート閉状態信号 |
| 3.4) そ の 他 | バー下降時セーフティセンサ (超音波式) 付
(センサ感知によりバーをオートリバース)
ループ感知器搭載あり/なし 選択 |

機器仕様書

出庫警報灯（R L）自立型

1. 概要

- 1.1) 駐車場出口部に設置し、路外の走行車両・歩行者に対して出場車両の接近を知らせ、注意を促します。
- 1.2) 出庫表示は、回転灯閃光・LEDによる内照式点滅(文字浮出し)表示及びブザーにて警告されます。

2. 定格

- | | | |
|----------|---|--|
| 2.1) 電 | 源 | AC100V±10% 50/60Hz (D種接地) |
| 2.2) 照 | 明 | LED 内照 回転灯 5W×1 |
| 2.3) 質 | 量 | 約 16 kg (本体のみ) |
| 2.4) 塗 装 | 色 | 日塗工 F19-75X 近似色(黄色) 全艶/模様有 |
| 2.5) 材 | 質 | 外装ケース：1.6 mm鋼板製
表 示 部：3.0 mmアクリル製(回転灯部)
2.0 mmアクリル製 2枚重ね(出庫注意)
支 柱：φ89.1 mm鋼管製(t3.2 mm)
ベ ー ス：12 mm鋼板製 |
| 2.6) 形 | 状 | 自立型 防雨構造 両面表示 |
| 2.7) 据 | 付 | 4-M12 のアンカーボルトにより支柱底面を固定 |

3. 仕様

- | | | |
|------------------|---|--|
| 3.1) 表 | 示 | 『出庫注意』LED 内部照明による点滅(赤文字)表示・LED 黄色
回転灯 |
| 3.2) 表 示 信 号 入 力 | | 『出庫注意』AC100V 電源入力
『出庫注意』・回転灯・ブザー 無電圧 A 接点信号入力 |
| 3.3) ブ | ザ | ー
音量調整機能付電子ブザー×1 (68～80dB/m)
(内部ジャンパー線にて鳴らす／鳴らさない選択可能) |

全自動料金精算機（A P）

1. 概要

- 1.1) 駐車場出口に設置し利用者に対し駐車料金の精算を行います。車路に埋設されたループコイルが車両を感知した状態で各投入口のシャッターが開き精算が可能な状態になります。
- 1.2) 精算時、内蔵された音声合成装置により操作を促す案内放送を行います。
- 1.3) 駐車券投入口に駐車券を差し込むと駐車料金を計算し表示します。支払いは硬貨又は千円紙幣で精算できます。その他プリペイドカードでの精算も可能です。
- 1.4) 定期券読取りによる定期車両の出場管理が可能です。
- 1.5) 精算完了までに該当釦を押すことにより領収証を発行することができます。
- 1.6) カーゲートと連動し、駐車場出口の無人制御を行います。
- 1.7) 精算記録及び集計記録は電子ジャーナルに記録されます。
- 1.8) 金銭管理機能により案内表示器に現在の金種毎の保有枚数が表示できます。また、扉を開けずにつり銭の補充ができます。

2. 定格

- | | |
|--------------|---|
| 2.1) 電 源 | AC100V±10% 50/60Hz（D種接地） |
| 2.2) 消 費 電 力 | 定格：62W |
| 2.3) 質 量 | 約 151kg |
| 2.4) 塗 装 色 | 日塗工 F19-75X 近似色(黄色) 全艶/模様有 |
| 2.5) 材 質 | 外装ケース：2.0 mm鋼板製
ベ ー ス：6.0 mm山形鋼製 |
| 2.6) 形 状 | 自立型 防雨構造 |
| 2.7) 時 計 方 式 | 水晶発振方式 週差±3 秒以内（25℃±5℃）
停電補償：内蔵バッテリーで累計 3 年間 |
| 2.8) 使用周囲温湿度 | －10℃～＋40℃ 10%～90%RH（結露なき事） |
| 2.9) 据 付 | 4-M12 のアンカーボルトにより底面を固定 |

3. 仕様

- | | |
|------------------|--|
| 3.1) カード読取方式 | 磁気ストライプ読取方式
長手 4 方向読取（表・裏・前・後）
但しプリペイドカードは 2 方向
エンボスカード対応可能（読取方向は 1 方向） |
| 3.2) 案 内 表 示 | 『料金表示（駐車料金、投入金額、残金額、釣り額）時計表示・操作手順 等』
バックライト付半透過型 F－S T N 液晶表示器 |
| 3.3) 操 作 ボ タ ン | とりけし、駐車券紛失、領収証発行 |
| 3.4) 演 算 機 能 | |
| 3.4.1) 計 算 日 数 | 12 ヶ月 |
| 3.4.2) 計算単位時間 | 1 分単位 最大 9 時間 59 分 |
| 3.4.3) 計算単位料金 | 10 円単位 最大 999990 円 |
| 3.4.4) 車 種 区 分 | 12 種 |
| 3.4.5) 料 金 体 系 | 3 体系 |
| 3.4.6) 料 金 帯 区 分 | 昼夜帯方式：最大 6 区分
逡減帯方式：最大 12 パターン |

全自動料金精算機（A P）

- 3.4.7) サービスタイム 0～720 分 1 分単位
- 3.4.8) グレースタイム 0～120 分 1 分単位（おまけ時間）
- 3.4.9) ラグタイム 0～120 分 1 分単位（事前精算システム時使用）
- 3.4.10) 最大料金の設定 6・12・24 時間最大または時刻指定毎最大の二者択一と絶対最大
※最大料金の設定は 10 円単位で設定
- 3.4.11) 駐車券紛失料金 固定料金または指定時刻料金計算の二者択一
固定料金：10 円単位 999990 円まで任意に設定可能
指定時刻料金計算：車種（12 種）を指定可能
- 3.5) 領収証発行 出庫完了までに領収証釦を押すと発行
- 3.6) 精算中止 料金投入の途中でとりけし釦を押すと投入金額を返却
（割引券等を投入している場合は、駐車券に割引内容を記録して駐車券のみ返却）
- 3.7) 使用貨幣 10・50・100・500 円硬貨及び千円紙幣
- 3.8) 釣銭装置
- 3.8.1) コインメック 10 円（約 90 枚）、50 円（約 78 枚）、
100 円（約 77 枚）、500 円（約 68 枚）
- 3.8.2) 手動補給筒 10 円（約 100 枚）／100 円（約 88 枚）の二者択一
- 3.8.3) 予蓄カセット 100 円（約 450 枚）
- 3.9) 金庫収納方式 硬貨：鍵付き金庫
約 2000 枚（すべて 100 円硬貨の場合）
紙幣：紙幣リーダーのスタッカーに整列収納
約 800 枚（千円札）
- 3.10) 営業記録 金庫抜き取り（T 合計）
その他キー操作により任意に領収証用紙に印字・発行
- 3.11) 廃券枚数 約 1500 枚
- 3.12) 集計項目
- 3.12.1) 売上集計
総現金売上額、総掛売額、総売上額、総税金額、総精算回数、紛失精算回数、
紛失精算現金売上額、料金種別毎精算回数・現金領収額、プリペイドカード（
回数券）使用回数・金額、店No.毎割引回数・金額、定期種別毎使用回数、領収
証発行回数、サービスタイム内精算回数、ラグタイム内精算回数、支払不足回
数・金額、金庫総入金額、紙幣金庫入金額、コイン金庫入金額、金銭データ、
精算中止回数・精算中止現金売上額、釣銭払戻額、預り証発行回数、等を設定
により任意選択
上記集計の T（トータル）、G T（グランドトータル）の各小計、合計、前回
T、前回 G T
- 3.12.2) 駐車分類集計（下記 7 種より 1 種選択）
- ① 駐車時間別台数集計 (48 分類)
- ② 駐車時間別台数、料金集計 (48 分類)
- ③ 駐車料金別台数集計 (48 分類)
- ④ 駐車料金別台数、料金集計 (48 分類)
- ⑤ 入車時刻別精算台数集計 (48 分類)
- ⑥ 精算時刻別精算台数集計 (48 分類)
- ⑦ 入車、精算時刻別精算台数集計 (48 分類)

機器仕様書

全自動料金精算機（A P）

- 3.13) 定期券 P E T材（アマノバイナリーカード）
54 mm（巾）×85.7 mm（長）／1枚
基本・拡張 1～3 を合わせて 12000 件登録可能（種別 15 種分類可能）
- 3.14) プリペイドカード 設定金額 10～61000 円（使用毎に残り金額を書換えて返却）
使用度数（7 段階）をマークプリント
※回数券との併用運用は不可
- 3.15) 回数券 1 度数設定金額 10～9990 円または無料
1 枚で 11 度数使用可能（使用毎に残り度数を書換えて返却）
使用度数（11 段階）をマークプリント
※プリペイドカードとの併用運用は不可
- 3.16) 掛売券 店No.1～100（時間割引、料金割引、車種切換）
- 3.17) 駐車券掛売処理
- 3.17.1) 割引ライター（AR150）
店No.1～255（時間割引、料金割引）割引種別 7 種類まで可能
※割引券・掛売券との併用運用は不可
- 3.18) 割引内容
- 3.18.1) 時間割引 0～99 時間 59 分（1 分単位）
- 3.18.2) 料金割引 0～9990 円（10 円単位）
- 3.18.3) 車種切換 12 種
- 3.19) 外部出力信号 8 出力（無電圧接点）以下の信号より任意選択可能
ゲート開・ゲート閉（カーゲート連動時には必須）
精算完了、釣銭切れ・予告、レシート切れ・予告、トラブル、
ドア警報（該当キーを解除せずに左扉を開いた場合に出力）、
金庫満杯、満車、他
- 3.20) 外部入力信号 3 入力（無電圧接点）以下の信号より任意選択可能
ゲート閉状態（カーゲート連動時には必須）、車種切換、強制休業、強制営業、外部ゲート開、外部ゲート閉、ゲート開放、他
- 3.21) その他
- ・手順案内音声装置内蔵
 - ・特別日（年間 31 日）と特別期間（年間 3 期間）、が設定可能
ハッピーマンデー、春分・秋分の日対応

駐車券発行機（TD）

1. 概要

- 1.1) 駐車場入口に設置し利用者に対し駐車券を発行します。車路に埋設されたループコイルが車両を感知した状態で、押ボタン操作により駐車券が発行されます。
- 1.2) 駐車券発行時、内蔵された音声合成装置により操作を促す案内放送（満車時は満車案内放送）を行います。また案内放送は駐車券抜き取り又は設定回数終了後に自動的に停止します。
- 1.3) 駐車券は磁気ストライプ紙を使用し、機械番号・入場番号・料金種別・入場年月日時分が印字されます。
- 1.4) 定期券読取りによる定期車両の入場管理が可能です。発券方法は押ボタン操作とし、ボタン操作する前に駐車券発行口で定期券を読取らせます。
- 1.5) カーゲートと連動し、駐車場入口の無人制御を行います。
- 1.6) 駐車券発行後、券を抜き取らずに車両が後退した場合は発行された駐車券を本体内に取込みます。（廃券処理）

2. 定格

- | | | | |
|-----------|-----|--|---|
| 2.1) 電 | 源 | AC100V $\pm$ 10% 50/60Hz（D種接地） | |
| 2.2) 消 | 費 | 電 流 | 定格：2.7A（乾燥ランプ付） |
| 2.3) 質 | 量 | 約 85kg | |
| 2.4) 塗 | 装 | 色 | 日塗工 F19-75X 近似色(黄色) 全艶/模様有 |
| 2.5) 材 | 質 | 外装ケース：2.0 mm鋼板製
ベース：6.0 mm山形鋼製 | |
| 2.6) 形 | 状 | 自立型 防雨構造 | |
| 2.7) 時 | 計 | 方 式 | 水晶発振方式 週差 $\pm$ 3 秒以内（20℃ $\sim$ 30℃以内）
停電補償：内蔵バッテリーで累計 3 年間 |
| 2.8) 使用周囲 | 温湿度 | －10℃ $\sim$ +40℃ 10% $\sim$ 90%RH（結露なき事） | |
| 2.9) 据 | 付 | 4-M12 のアンカーボルトにより底面を固定 | |

3. 仕様

- | | | | |
|--------|---|-----|---|
| 3.1) 発 | 券 | 方 法 | 自動又は押ボタン
（設定により二者択一。但し、定期券を使用する場合は押ボタンのみ） |
| 3.2) 駐 | 車 | 券 | ファンホールド式磁気ストライプ紙
54mm（巾） $\times$ 85.7mm（長）／1 枚
7000 枚（3500 枚 $\times$ 2 パック） 収納可能 |
| 3.3) 定 | 期 | 券 | PET材（アマノバイナリカード）
54mm（巾） $\times$ 85.7mm（長）／1 枚
基本・拡張 1 $\sim$ 3 を合わせて 12000 件登録可能（種別 15 種分類可能） |
| 3.4) 印 | 字 | 内 容 | 機械番号（1 $\sim$ 20）・入場番号（5 桁）・料金種別（A $\sim$ L）
入場年月日時分
機械番号、料金種別は設定で印字する／しないを選択可能 |
| 3.5) 印 | 字 | 機 構 | 9 $\times$ 7 ドットマトリクスプリンター
インクリボンカセット方式（リボン色は黒） |

機器仕様書

駐車券発行機（TD）

- | | |
|-------------|---------------------------------------|
| 3.6) 案内表示 | 『時計表示・操作案内 等』
カラーLCD表示器 |
| 3.7) 発行速度 | 1.3 秒 |
| 3.8) 廃券処理 | 自動的に本体内部に収納（収納枚数 約 200 枚） |
| 3.9) 警報出力信号 | 無電圧接点
チケット切れ（2 パックのどちらか無くなった場合に出力） |
| 3.10) その他 | ・手順案内音声装置内蔵
・乾燥ランプ |

入口表示灯（E S）自立型

1. 概要
- 1.1) 駐車場入口に於いて駐車場の満空状況を表示し、利用車両に対し案内表示を行います。
- 1.2) 満空表示は、LED 表示により『満／空』の切換え表示を行います。
2. 定格
- 2.1) 電 源AC100V±10% 50/60Hz (D種接地)
- 2.2) 消 費 電 力37W
- 2.3) 塗 装 色日塗工 F19-75X 近似色(黄色) 全艶/模様有
- 2.4) 材 質外装ケース：1.6 mm鋼板製
表 示 部：2.0 mmアクリル成型板
支 柱：φ89.1 mm鋼管製(t3.2 mm)
ベ ー ス：12 mm鋼板製
- 2.5) 形 状自立型 両面表示
- 2.6) 据 付4-M12 のアンカーボルトにより支柱底面を固定
3. 仕様
- 3.1) 表 示『P』LED 常時点灯
『満／空』切換え点灯表示(減光機能付)
満：LED 赤文字 空：LED 緑文字
LED 表示器(320 mm×320 mm) ×2
- 3.2) 表示信号入力『P、空』AC100V 電源入力
『満車』無電圧 A 接点信号入力
『減光』無電圧 A 接点信号入力